

2025年3月6日
住友生命保険相互会社

スポーツテックを手掛ける株式会社ユーフォリアへの出資について

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、アスリートのコンディション・トレーニングのデータ管理を行うマネジメントシステム「ONE TAP SPORTS」を提供し、多くのプロスポーツチームや日本代表チームをサポートしている株式会社ユーフォリア（代表取締役 Co-CEO 橋口 寛・宮田 誠、以下「ユーフォリア」）へCVCファンド「SUMISEI INNOVATION FUND」※¹から出資しました。

ユーフォリアの保有するトップスポーツ領域※²のトップアスリートが実践するコンディションの可視化・向上メソッドを活用し、一般企業の従業員の健康・安全管理に応用できるサービスの開発に向けた事業共創を進めていきます。

※¹ 詳細は右記 URL をご参照ください。<https://www.sumitomolife.co.jp/about/cvc/>

※² トップスポーツとは、プロスポーツチームやクラブ、社会人クラブなどを指します。

1. 出資の背景

住友生命は、お客さまの健康増進をサポートする Vitality 健康プログラムを中心とした WaaS (Well-being as a service) ※³を通じてお客さまのウェルビーイングに資するサービスの提供を目指しています。

ユーフォリアは、「人とスポーツの出会いを幸福にする」をミッションに、スポーツの課題をテクノロジーで解決するスポーツテック企業です。アスリートへのサービス提供を通じ、これまで蓄積した知見やサービスを、一般企業の従業員のパフォーマンス向上へと広げていきます。高齢化する社会に向けて、介護予防・フレイル予防など高齢者向けプログラムも開発し、ウェルビーイングな社会の実現に向けた取組みにチャレンジしています。

このような先進的な取組みを進める企業との協業は、住友生命が掲げる WaaS における「Wellness Life」（健やかで健康に）の実現に資するサービスの開発に寄与すると考え、今回の出資に至りました。

※³ Vitality 健康プログラムを中心とするウェルビーイングに資するサービスエコシステム

2. ユーフォリアとの協業内容

住友生命は、ユーフォリアの「身体的負荷の高い環境で働くワーカーのコンディションを支えるための法人向けサービス」を活用し、一般企業の健康経営課題の解決に取り組みます。具体的には、ユーフォリアの保有するトップスポーツ領域のトップアスリートが実践するコンディションの可視化・向上メソッドを活用し、企業の従業員の健康・安全管理に応用できるサービスの開発に向けた事業共創を進めていきます。

また、スポーツに取り組む皆さまの、より健やかな日々を実現するサービスの開発も検討していきます。

【WaaS のイメージとユーフォリアの位置づけ】



■ユーフォリアの概要

会 社 名 : 株式会社ユーフォリア

設 立 : 2008年8月18日

代 表 者 : 代表取締役 Co-CEO 橋口 寛・宮田 誠

本社所在地 : 東京都千代田区麹町4-8-1 麹町クリスタルシティ東館10階

事 業 内 容 : スポーツ領域における IT ソリューション提供(コンディショニング管理・
各種データベース開発・コンサルティング)、スポーツマーケティング
(戦略構築・商品企画・実行支援)、スポーツデータサイエンス

ホームページ : <https://eu-phoria.jp/>

以上